

第552回 放送番組審議会

1. 日 時 2019年5月21日(火) 午後1時30分～

2. 開催場所 テレビ岩手 6階大会議室

3. 委員総数 9名
出席委員 8名

委員長	三浦 茂樹
副委員長	恒川 かおり
委員	大橋 綾子
委員	佐藤 健志
委員	加藤 千晶
委員	渡辺 理雄
委員	前田 千香子
委員	石田 亨
欠席委員 1名	
委員	高橋 司

社側出席者 檜崎 憲二(取締役会長)
榎野 信治(代表取締役社長)
青山 尚之(専務取締役営業局長)
柴柳 二郎(報道制作局長)
澤藤 寛明(報道制作局制作部副部長)

事務局 畑山 篤(取締役編成局長 兼 放送番組審議会事務局長)
平山 亜希子(編成局編成業務部副部長)

4. 議 題

1. 4/26 (金) 19:00~19:56 「金曜MOVE

次の時代に残したい!いわての平成グルメ探訪」

2. その他

5. 資 料 (資料として以下のものを配布)

・視聴者からのご意見

6. 意 見

委員側意見

○お店の紹介という感じが強く、平成でまとめたという印象が薄く、平成の30年間の大きな流れみたいなものも併せてやってもらえれば振り返りとしてよかった。

○食の匠の制度、B1グランプリやご当地グルメ、という二つの柱で前半を構成し、後半は盛岡の平成に生まれたグルメを紹介され、わかりやすかった。

○取り上げた内容が県北に偏っていて、県南の方も見たかった。

○TKOの二人と、作り手の街の人とのやりとりが非常にユーモラスでのどかな雰囲気楽しく見られた。

○「金曜 MOVE」としては初回の放送だが、新番組としてどのようなコンセプトかなどは触れることがなく、唐突な印象を持った。前身の「ムービングいわて」とは趣向の異なる番組なのか、コンセプトはそのままにして身近な情報を紹介する番組なのか、少し簡単な説明があっても良かったと思った。

○番組で最後 TKO 木本さんが「平成は食自体も進歩して、美味しくなって私たちが贅沢な気持ちにさせてくれた」というコメントが的確で、番組が最後に引き締まった。

○冒頭のタイトル「次の時代に残したい!いわての平成グルメ探訪」と、番組を見た時の内容のギャップがあった。

○「いわての平成グルメ」というタイトルであれば、例えば県南の方にも今風の美味しいものが沢山あるし、短角牛が出たのであれば前沢牛も出ていいし、或いは一関市の門崎丑の熟成肉とか、県南部も美味しい、平成ならではの岩手のグルメがあるので、そういった番組も次に作ってもらいたい。

局側意見

○新番組のコンセプトに触れることなく、唐突に始まってしまい、番組の説明があるべきと反省している。

○番組タイトルにあったような「平成」という括りがちょっと甘かったと反省。

平成という30年をうまくまとめきれなかった。

○出演者のスケジュールの都合があり、取材場所が県北部に集中した。続編を県南で作りたい。

7. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

公表の方法

- ①自社放送 5月28日(火) 11:45-11:52 「あなたと歩むテレビ岩手」
- ②テレビ岩手本社での備え置き
- ③読売新聞への掲載(別添)
- ④自社HPでの掲載 <http://www.tvi.jp/banshin/index.html>